

記入のしかた(土地保有移動調査)

(買主用)

※「買主の方」(みどり色の紙が届いた方)用の「記入のしかた」です。

※「売主の方」は、裏面の「売主用」を参照ください。

※「個人」、「法人」及び「個人・法人共通」の記入箇所の色分けは次のとおりです。

個人の方

法人の方

個人・法人共通

(個人・法人共通)
あらかじめ印字しています。内容に誤りがないかを確認し、誤りがあれば加筆・修正をお願いします。
※「政府統計オンライン調査システム用」欄に記載しているコード等は、オンラインにより回答される方のみ、必要になります。

(個人・法人共通)
あらかじめ印字しています。内容に誤りがないかを確認し、誤りがあれば加筆・修正をお願いします。

(個人の方)
時点に留意のうえ、記入をお願いします。

(法人の方)
時点に留意のうえ、記入をお願いします。

(個人の方)
購入した主な目的を1つ選択してください。「1~3」(住宅用地の購入)を選択した場合、次の問5も回答をお願いします。

(法人の方)
購入理由を選択してください。

(個人の方)
住宅用地を購入した(問4で「1~3」を選択)個人の方のみ、購入理由を選択してください。

(個人・法人共通)
あらかじめ印字しています。内容に誤りがないかを確認し、誤りがあれば加筆・修正をお願いします。

(個人の方)
土地の購入時に持ち家に住んでいた方(問3で「1~3」を選択)で、かつ、住宅用地を購入した(問4で「1~3」を選択)個人の方のみ、購入時の持ち家の状況を選択してください。

(個人・法人共通)
事業用資産の買換えに該当するか否かを選択し、該当する方のみ特例を受けたか否かを選択してください。

国土交通省 平成●年土地保有移動調査 調査票(買主用)

政府統計 一般統計調査(総務大臣承認)

都道府県・市町村番号
整理番号
買主の区分番号

政府統計オンライン調査システム用
オンライン調査に必要なコード・ID

購入土地の所在地 地域区分 登記年月日

買主が複数(共有)いる場合、記入される方の持分面積を印字しています。

個人の場合(※買主の区分番号1の場合)の回答欄
法人の場合(※買主の区分番号2の場合)の回答欄

問1 あなたの年齢は、何歳ですか。
問2 あなたの平成●年の年間所得は、右のどの区分に属しますか。
問3 土地を購入する際に住んでいた住宅を選択してください。

問1 貴法人の組織形態は、右のどの区分に属しますか。
問2 貴法人の主たる事業の種類は、右のどの区分に属しますか。
問3 貴法人の現在の資本金(出資金)は、右のどの区分に属しますか。

注：法人の事業種類のサービス業等は、「学術研究、専門・技術サービス業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「医療・福祉」、「教育、学習支援業」、「複合サービス事業」を指します。それ以外のサービス業及びその他の業種については、「その他」に含まれます。

問4 この土地を購入した目的は何ですか。主なものを1つ選び○印をつけて下さい。

個人の方の場合の回答欄
法人の方の場合の回答欄

問5 個人で住宅用地を購入した方(問4の1~3のいずれかに記入した方)にお尋ねします。(法人は記入不要です。)この土地を購入した理由は何ですか。主なものを2つ選び○印をつけて下さい。

問6 この土地の購入代金の総額は、何万円でしたか。(1万円未満切上げ)

土地代金の総額
買主が複数(共有)いる場合、記入される方の持分金額を記入してください。

問7 購入代金は、どのような方法で調達しましたか。また、その割合はどうでしたか。該当するものすべてに○印をつけ、その割合を□内に記入して下さい。割合は1~10の整数で記入し、合計が10割となるようにして下さい。

問8 購入代金の一部又は全部を借入金により調達した方(問7の1に記入した方)にお尋ねします。どのような借入先から借入しましたか。また、その割合はどうでしたか。該当する番号すべてに○印をつけ、その割合を□内に記入して下さい。割合は1~10の整数で記入し、合計が10割となるようにして下さい。

問9 個人で購入の際に持ち家に住んでいた方(問3の1~3のいずれかに記入した方)で、今回自分が住むための宅地(建売住宅、マンション、更地)を購入した方(問4の1~3のいずれかに記入した方)にお尋ねします。(法人は記入不要です。)購入の際に住んでいた持ち家は、どのように利用・処分しましたが、又はするつもりですか。

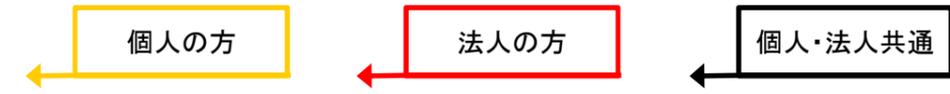
問10 今回の土地購入は(事業用資産の買換えに特化した)に該当するかどうかを選択してください。(該当する方は、特例の適用についても選択してください。)

ご協力いただきましてありがとうございます。

記入のしかた (土地保有移動調査)

(売主用)

- ※「売主の方」(あお色の紙が届いた方)用の「記入のしかた」です。
- ※「買主の方」は、表面の「買主用」を参照ください。
- ※「個人」、「法人」及び「個人・法人共通」の記入箇所の色分けは次のとおりです。



(個人・法人共通)
あらかじめ印字しています。内容に誤りがないかを確認し、誤りがあれば加筆・修正をお願いします。
※「政府統計オンライン調査システム用」欄に記載しているコード等は、オンラインにより回答される方のみ、必要になります。

都道府県・市町村番号					
整理番号					
※ 売主の区分番号					

政府統計オンライン調査システム用

オンライン調査に必要なコード・ID

(個人・法人共通)
あらかじめ印字しています。内容に誤りがないかを確認し、誤りがあれば加筆・修正をお願いします。

国土交通省 平成●年土地保有移動調査 調査票 (売主用)

国土交通省では、土地取引の実情を明らかにして今後の土地政策に役立てるため、毎年「土地保有移動調査」本年も平成27年中に売買登記のあった土地取引について、無作為抽出により買主・売主の方に調査を行うこととされた下記の土地が調査の対象となりました。貴殿の回答を数値など統計以外の目的に使用したり、取引の関係がどうかは決してありませんので、ありのままお答え下さいようお願い申し上げます。

なお、この調査票のご返送は 平成●年●月●日まで までお願いします。特にことわりのない限りは、現在の状況でお答え下さい。

(個人の方)
売却目的を選択してください。

問4 今回売却した土地は、どのような原因で取得した土地ですか。主なものを記入して下さい。ただし、大正以前に取得した方は、「昭和0年」と記した方は購入時の土地代金の総額(建物等の代金を除く)をご記入下さい。

1. 購入	取得した年を { 昭和 年 } 「1.購入」を選択した方のみご記入下さい。	
2. 相続	取得した年を { 平成 年 } 記入して下さい。	
3. その他 (具体的に記入して下さい)		

売却した土地の取得原因が「1.購入」を選択された方は購入代金を記入してください。

(個人・法人共通)
売却した土地の取得原因を選択し、購入により取得した方のみ、購入代金を記入してください。

問5 この土地を売却した目的は何ですか。主なものを1つ選び○印をつけて下さい。

個人の場合の回答欄	法人の場合の回答欄
1. 自分(親族を含む。)が住むための住宅の建設資金又は購入資金を得るため 2. 他の土地と買い換えるため(1以外) 3. 事業のための営業用資金(例えば運転資金)を得るため 4. 日常生活費に充てるため 5. 借入金の返済に充てるため 6. 公共用地となるため 7. 買主又は仲介人から強く希望されたため 8. 投資のために保有していた土地の売却 9. 相続税の支払いのため 10. その他 (具体的に記入して下さい)	1. 自己が造成した住宅地(更地)の売却 2. 自己が建築した建売住宅(用地)の売却 3. 自己が建築したマンション(用地)の売却 4. 1、2及び3以外で販売用土地として所有していた土地の売却 5. 店舗、工場及びその付帯設備(機械設備等)の規模拡大・改善の資金を得るため 6. 営業用資金(例えば運転資金)を得るため 7. 借入金の返済に充てるため 8. 投資のために保有していた土地の売却 9. 公共用地となるため 10. 資産の時価評価に伴う売却 11. その他 (具体的に記入して下さい)

(法人の方)
売却目的を選択してください。

売却土地の所在地	地域区分	登記年月日	地目	面積
	1.市街化 2.調整 3.非線引 4.区域外			

売主が複数(共有)いる場合、記入される方の持分面積を印字しています。

問6 売却するまで、その土地をどのように利用されてきましたか。主なものを1つ選び○印をつけて下さい。

1. 自己の住宅用	7. 山林
2. 賃貸住宅、アパート等の賃貸住宅用地	8. 造成中又は造成済みの土地(分譲住宅の敷地を含む。)
3. 事務所、店舗、工場、倉庫、駐車場等の事業用用地	9. 買主の建物が建っていた(底地権を売却した)
4. 社宅・グラウンド等の福利厚生施設	10. 取得した状態のまま利用しないで所有していた土地
5. ゴルフ場その他のレジャー用地	11. その他 (具体的に記入して下さい)
6. 農地、採草放牧地	

(個人・法人共通)
売却までの利用状況を選択してください。

(個人の方)
時点に留意のうえ、記入をお願いします。

個人の場合(※売主の区分番号1の場合)の回答欄	法人の場合(※売主の区分番号2の場合)の回答欄
<p>問1 あなたの年齢は、何歳ですか。</p> <p>満 () 記入時点の年齢を記入してください。</p> <p>問2 あなたの主たる職業は、何ですか。該当するものを1つ選び○印をつけて下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 農業、林業 不動産業、商工業その他の自営業(公認会計士、弁護士、開業医などを含む。) 会社・団体などの役員 会社員、公務員又は団体などの職員 その他 (具体的に記入して下さい) 無職 <p>問3 あなたの平成●年の年間所得は、右のどの区分に属しますか。今回の土地売却による所得は除いて計算して下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 200万円未満 200万円以上～300万円未満 300万円以上～400万円未満 400万円以上～500万円未満 500万円以上～700万円未満 700万円以上～1,000万円未満 1,000万円以上～1,500万円未満 1,500万円以上～2,000万円未満 2,000万円以上 	<p>問1 貴法人の組織形態は、右のどの区分に属しますか。該当するものを1つ選び○印をつけて下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 株式会社(有限会社を含む。) 合同会社 合名会社・合資会社 <p>問2 貴法人の主たる事業の種類は、右のどの区分に属しますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 建設業 製造業(修理業を含む。) 情報通信業・運輸業・郵便業 卸売業・小売業 不動産業・物品賃貸業 サービス業等(下記の注をご参照下さい。) その他 (具体的に記入して下さい) <p>問3 貴法人の現在の資本金(出資金)は、右のどの区分に属しますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 500万円未満 500万円以上～1,000万円未満 1,000万円以上～2,000万円未満 2,000万円以上～5,000万円未満 5,000万円以上～10,000万円未満 10,000万円以上～50億円未満 50億円以上～100億円未満 100億円以上

注：法人の事業種類のサービス業等は、「学術研究、専門・技術サービス業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「医療、福祉」、「教育、文化、スポーツ支援業」、「複合サービス事業」を指します。それ以外のサービス業及びその他の業種については、「その他」に含まれます。

問7 個人の方にお尋ねします。(法人は記入不要です。)売却代金をどのように運用しましたか。また、その割合はどうでしたか。次の1～8のうち該当するものすべてについて○印をつけ、その割合を [] 内に記入して下さい。なお、譲渡所得税等今回の譲渡に伴う税金の負担は除いて下さい。割合は1～10の整数で記入し、合計が10割となるようにして下さい。

運用方法 (建築・修繕を含む。)	購入 (自動車、農機具等)	貯蓄 (定期預金、活期預金等)	債権 (国債、地方債等)	株 (株式)	その他 (具体的に記入して下さい)
割合 [] 割	割合 [] 割	割合 [] 割	割合 [] 割	割合 [] 割	割合 [] 割

合計が10割となるように整数で記入してください。

(個人の方)
売却代金の運用について、該当するものの割合を記入してください。

問8 法人にお尋ねします。(個人の方は記入不要です。)売却代金をどのように運用しましたか。また、その割合はどうでしたか。次の1～8のうち該当するものすべてについて○印をつけ、その割合を [] 内に記入して下さい。割合は1～10の整数で記入し、合計が10割となるようにして下さい。

運用方法 (建築・修繕を含む。)	購入 (自動車、農機具等)	貯蓄 (定期預金、活期預金等)	債権 (国債、地方債等)	株 (株式)	その他 (具体的に記入して下さい)
割合 [] 割	割合 [] 割	割合 [] 割	割合 [] 割	割合 [] 割	割合 [] 割

合計が10割となるように整数で記入してください。

(法人の方)
売却代金の運用について、該当するものの割合を記入してください。

(法人の方)
時点に留意のうえ、記入をお願いします。

問9 今回の土地売却は事業用資産の買換え(今回調査対象土地を事業用地として売却し、他の事業用資産を購入した)に該当しますか。また、該当する方は、買換えに当たって、個人の場合「特定の事業用資産の買換えの場合の譲渡所得の買換えの場合の課税の特例」に該当するかどうかを選択してください。(該当する方は、特例の適用についても選択してください。)

1. 事業用資産の買換え (該当する方は、特例の適用についても選択してください。)	該当しない
---	-------

(以下の質問は、「1」を選択した方のみお答え下さい。)

1. 特例の適用を受けた	2. 特例の適用を受けていない
--------------	-----------------

(個人・法人共通)
事業用資産の買換えに該当するかどうかを選択し、該当する方のみ特例を受けたか否かを選択してください。

ご協力いただきましてありがとうございます。